

ミステリ読書案内

2023. 11. 12 発行元

第528号 伊藤 剛

<https://mystery-dokuan.com>

シャーロック・ホームズ「ベスト表」(再掲)

前にも書いたが、作者の Conan・Doyle ではなく、探偵の方の『シャーロック・ホームズ』の『ベスト表』なのである。「探偵ホームズ」の名前が巨大な迫力みたいになって世界に広まっているのが現状だと思う。

作者は Conan・Doyle

「シャーロック・ホームズ」の名前はよく知られている。でも、「作者は誰？」と聞くと出てこない人も多い。アーサー・Conan・Doyle である。『名探偵 Conan』を思い浮かべればいいのか…。小学生くらいの時に子ども向けの本で読んだ経験の人が多くはないだろうか。

この私の『ミステリ読書案内』では「ホームズの代表作」という号をまだ書いていなかった。「代表作」の意味で二作を挙げるとするなら

ば『シャーロック・ホームズの冒険』と『バスカヴィル家の犬』になる。長編よりも短編の方が印象に残るものが多い気がする。

百年以上前の話なので、今読んでみると古々しさを感じるころは沢山ある。特に今の若い人達にはそう感じられるかもしれない。でも、子ども向けの簡略版ではなく、完訳された形で読むことが大切だと思う。ひとつの文章ごとに込められた意図があると感じられるからだ。ホームズの研究書は様々な形で出されている。もし興味があればそれら

《シャーロック・ホームズ・ベスト表》

1. シャーロック・ホームズの冒険 1892年
2. バスカヴィル家の犬 1902年
3. 回想のシャーロック・ホームズ 1894年
4. 緋色の研究 1887年
5. シャーロック・ホームズの帰還 1905年
6. 四つの署名 1890年
7. 恐怖の谷 1915年
8. シャーロック・ホームズ 最後のあいさつ 1917年
9. シャーロック・ホームズの事件簿 1927年

に手を出してみるのもよいかもしれない。シャーロッキアンの人達の分析は想像もつかないところまで細部にわたって実施されている。パスティシュものも沢山…。

『シャーロック・ホームズの冒険』

1892年の作。前年から『ストランド・

マガジン』に掲載された作品を集めて短編集にしたもの。長編の『緋色の研究』と『四つの署名』の後を受けた形になっている。第一作が『ボヘミアの醜聞』で、この時ワトソンは結婚して別に家を構え、開業医に復帰したことになる。世界的に題名をよく知られた名作が連なっている本である。私は正式には創元推理文庫で読んだ。でも、現在手元に残してあるのはパシフィカ版の『シャーロック・ホームズ全集1』である。

『ボヘミアの醜聞』。ボヘミアとは現在のチェコに当たる地域である。ワトソンが往診帰りに思いついてベーカー街のホームズの部屋を訪ねた時、捜査依頼の手紙が届いており、まもなく馬車に乗って依頼主が現れるところから話は始まる。依頼主はフォン・クラム伯爵と名乗るが、顔を仮面で隠している。でもすぐにホームズに正体を見破られ、ボヘミア大公であることを認める。5年程前にオペラ歌手のアイリーネ・アドラーと仲良くなり一緒に撮った写真が、この度正式の王妃を迎えようとしている大公の脅迫に使われようとしているとのこと。写真を取り戻してほしいとの依頼に、ホームズは早速動き始め、策略を巡らせていく…。この第一話の次が『赤髪連盟』で、以下全部で12編を収録。『唇のねじれた男』『まだらな紐』が特に有名。

『バスカヴィル家の犬』

1902年の作。私は小学生の時、あかね書房の少年少女世

界推理文学全集で読んだ。この全集には名作がたくさん納められているけれども、火を吐くようにして走る「魔の犬」の印象が一番の記憶である。大学生になってから創元推理文庫で全訳版を読んだが、印象の強さは変わらない。本書はイングランド西部地方に伝わる伝説に着想を得たと Doyle 自身が書いている。

ホームズのところにモートマーという医師が訪ねてくる。彼から「バスカヴィル家の呪い」の話を聞く。かつてダートムアに住んでいた準男爵ヒューゴ・バスカヴィル卿という人物がいて、悪行を重ねた末に大きな犬に喉笛を噛まれて殺された言い伝えが残されている。そして現当主のチャールズ・バスカヴィル卿が先頃屋敷の敷地内で死亡した。心臓麻痺のようにも見えるのだが、傍には大きな犬の足跡が残されていたという。チャールズ卿の跡継ぎは甥のヘンリー卿になる。チャールズ卿の友人だったモートマー医師はこの事件の調査を行ってほしいとの依頼するのだった。ホームズは別の用事が重なっていたので、ワトソンと医師が先行して現地調査をすることに。行ってみると、謎だらけ。怪しげな動きをする執事のバリモアとその妻。監獄から脱走し、この地に潜伏しているらしいセルデン。近くに住む昆虫学者のステーブルトンとその妹ベリル嬢…。